



平成23年11月8日

各 位

会 社 名 トヨタ自動車株式会社  
代 表 者 取締役社長 豊田 章男  
(コード番号 7203 全国証券取引所)  
お問合せ先 経 理 部 長 小嶋 尚樹  
(TEL . 0 5 6 5 - 2 8 - 2 1 2 1)

## 第2四半期連結累計期間業績予想との差異および 通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成23年8月2日に公表した平成24年3月期(平成23年4月1日～平成24年3月31日)の第2四半期連結累計期間の連結業績予想における予想値と本日公表の決算において、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

また、最近の業績の動向等を踏まえ、平成23年8月2日に公表した平成24年3月期の通期の連結業績予想および個別業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成24年3月期 第2四半期連結累計期間 連結業績予想数値と決算における実績値との差異 (平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売 上 高	営業利益	税金等調整前 当期純利益	当社株主に帰属する 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	81,000 億円	△400 億円	0 億円	700 億円
実 績 値 (B)	80,159 億円	△326 億円	△14 億円	815 億円
差 額 (B-A)	△841 億円	74 億円	△14 億円	115 億円
差 額 率 (%)	△1.0%	—	—	16.5%
(ご参考) 前年同四半期実績 (平成23年3月期)	96,784 億円	3,231 億円	3,920 億円	2,891 億円

#### 2. 平成24年3月期 通期 連結業績予想数値の修正 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売 上 高	営業利益	税金等調整前 当期純利益	当社株主に帰属する 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	190,000 億円	4,500 億円	5,000 億円	3,900 億円
今 回 修 正 予 想 (B)	—	—	—	—
増 減 額 (B-A)	—	—	—	—
増 減 率 (%)	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	189,936 億円	4,682 億円	5,632 億円	4,081 億円

3. 平成24年3月期 通期 個別業績予想数値の修正  
(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	85,000億円	△3,700億円	500億円	1,400億円
今回修正予想(B)	—	—	—	—
増減額(B-A)	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成23年3月期)	82,428億円	△4,809億円	△470億円	527億円

4. 差異および修正の理由

(1) 平成24年3月期 第2四半期連結累計期間 連結業績予想数値と実績値との差異の理由

平成24年3月期第2四半期連結累計期間の連結決算における実績値は、直近の予想値に対し若干の差異が生じたものの、ほぼ予想どおりの結果となりました。

(2) 平成24年3月期 通期 連結業績予想数値および個別業績予想数値の修正の理由

タイで発生した大規模洪水による部品調達への影響により、アジア・日本・北米などの生産拠点において稼働停止または稼働時間の調整を実施しており、現時点では今後の各生産拠点の稼働への影響は不確定です。このため、平成24年3月期の通期の連結業績予想および個別業績予想は、合理的に算定することが困難であり未定としております。

今後、業績予想の開示が可能となった時点で速やかにお知らせいたします。

以上

【注意事項】

上記の業績に記載されている各数値は、当社が現在入手している情報を基礎とした判断および仮定に基づいており、判断や仮定に内在する不確定性および今後の事業運営や内外の状況変化等による変動可能性に照らし、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。

なお、上記の不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- ・生産および販売面への影響を含む、東日本大震災やタイの洪水による様々な影響
- ・主要市場における経済情勢および需要ならびに競争状況等の変動
- ・為替相場の変動(主に円/米ドル相場、円/ユーロ相場)
- ・金融市場における資金調達環境の変動
- ・原価低減や設備投資を計画通り実施する当社の能力
- ・当社の主要市場におけるリコール等改善措置を含む安全性、貿易、環境保全、自動車排ガス、燃費効率等、当社の事業や財務状況に影響を与える各種法律、規制
- ・主要市場における政治情勢
- ・適宜、顧客のニーズに対応した新製品を開発し市場へ投入する当社の能力
- ・ブランド・イメージの毀損
- ・仕入先への部品供給の依存
- ・その他当社が事業活動を行う上での様々な障害

以上の不確定性および変動要素全般に関する詳細については、当社の有価証券報告書または米国証券取引委員会に提出された年次報告書(フォーム20-F)をご参照ください。